

第388回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 平成20年11月17日(月) 13:00~14:40

場 所 総合図書館3階 大会議室

出席者 <委員長>西郷和彦 <委員>大江和彦、高田毅士、藤原克己、中林耕二(代)、長澤寛道、竹野内真樹(代)、蜂巢 泉(代)、根本 彰、村田茂穂、時弘哲治、濱野保樹(代)、谷川智洋(代)、石上英一、三宅健介、岩崎貴哉、池本幸生、加瀬和俊、畑中研一、久留島典子、渡邊嘉典、川崎雅裕、金道浩一、平松一彦(代)、玉井克哉

(代)は代理出席者

<オブザーバ>石井洋二郎、三谷啓志、中川裕志(代)、岸田省吾、榎屋友子

欠席者 廣瀬久和

列席者 星野雅英、栃谷泰文、木村 優、藏野由美子、市村櫻子、中井雪子、森 啓介、山本和雄、合田美恵子、風巻利夫、吉田左貴子、高杉泰穂、前田哲男、石川一樹、本多 玄、飯塚亜子、細谷孝子

- 配付資料
1. 第387回図書行政商議会議事要旨
 2. 東京大学附属図書館長選考規則等
 3. 東京大学総合図書館大規模改修(案)
 4. 附属図書館サービス特別委員会報告
 5. 著作権侵害にかかる告発について
 6. 全学資料購入集中処理システムの拡大(第2ステージの開始)について
 7. 総合図書館再建80周年記念式典のご案内

<開 会>

- ・西郷委員長の主宰のもとに開会した。
- ・西郷委員長挨拶の後、代理出席者の紹介があった。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

西郷委員長から、第387回議事要旨を資料1のとおり確定し、ホームページで公開した旨報告があった。

2. 協議事項

(1) 附属図書館長候補者推薦委員会委員候補の選出について

附属図書館長候補者推薦委員会委員候補の選挙が行われ、以下とおり選出された。

選出結果	委員候補3名	廣瀬久和教授	大学院法学政治学研究科
		藤原克己教授	大学院人文社会系研究科
		加瀬和俊教授	社会科学研究所

上記委員候補が出席不可能な場合の委員候補(2名)

次点 久留島典子教授 史料編纂所

3. 報告事項

(1) 平成22年度概算要求について

栃谷総務課長から、資料3にもとづき総合図書館大規模改修を概算要求(財務系及び施設系)する旨とその概略について報告があり、質疑応答が行われた後、了承された。

主な質疑応答は次の通り。

- ・(委員)自動化書庫が設置されると利用方法が変わってくると思うが、配置計画を作成してもらいたい。
- ・(西郷委員長)今回提案できれば良かったが、自動化書庫がどういうものを明確にし、利用者の利便性を損なわないような配置になるよう今後検討を重ねていく必要がある。
- ・(委員)国際資料室の管理、利用体制を今後どうするのか。これまでのサービスの内容、過去の資料の経緯等も含めて考えなくてはいけない。
- ・(栃谷総務課長)国連、EUとも電子化が進んでいるが、印刷資料は、雑誌類を除き2階部分に集約して置くことが必要と考えている。ドキュメント類は、今後も図書館職員が出納を続けていく。
- ・(委員)南葵文庫、森鷗外文庫等の特殊コレクションはまとめて一括して保存するようお願いしたい。
- ・(西郷委員長)貴重書及び準貴重書の具体的な取り扱いは、先生方や図書館職員の意見を聞いて検討していきたい。

(栃谷総務課長)補足であるが、森鷗外文庫はすでに一括して配置している。

(2) 附属図書館サービス特別委員会について

畑中サービス特別委員会委員長から、資料4にもとづき報告があり、了承された。

(3) 著作権侵害にかかる告発について

藏野情報サービス課長から、資料5にもとづき、告発に至る経緯及び現状における対応について報告があり、委員からの質疑応答のち、了承された。

(4) 全学資料購入集中処理システムの拡大(第2ステージの開始)について

木村情報管理課長から、資料6にもとづき報告があり、了承された。

(5) 総合図書館再建80周年記念式典について

栃谷総務課長から、資料7にもとづき報告があり、了承された。

閉 会